

ニュース高等専修

22年4月から高等学校等就学支援金がスタート 高等専修学校の生徒も支給対象に

政府・文部科学省は、平成22年4月から実施する公立高校の授業料無償化とともに高等学校等就学支援金を創設し、私立高校のほか専修学校高等課程（高等専修学校）の生徒も対象とした就学支援金が支給されることになりました。これは、家庭の状況に関わらず全ての高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、家庭の教育費負担を国が軽減する目的で発足するものです。

高等学校等就学支援金は、私立高校とともに高等専修学校の生徒にも同額が支給されます。学校設置者が代理受領し、各生徒の授業料に充てることになるもので、生徒本人または保護者が直接受け取るものではありません。学校の授業料との差額については、生徒（保護者）が従来どおりに負担します。学校が就学支援金を充てることができるのは、正規の生徒の授業料のみ。入学金、教科書代や修学旅行費等、授業料以外の学費は対象とはなりません。

◆支給額は年額11万8,800円（月額9,900円）

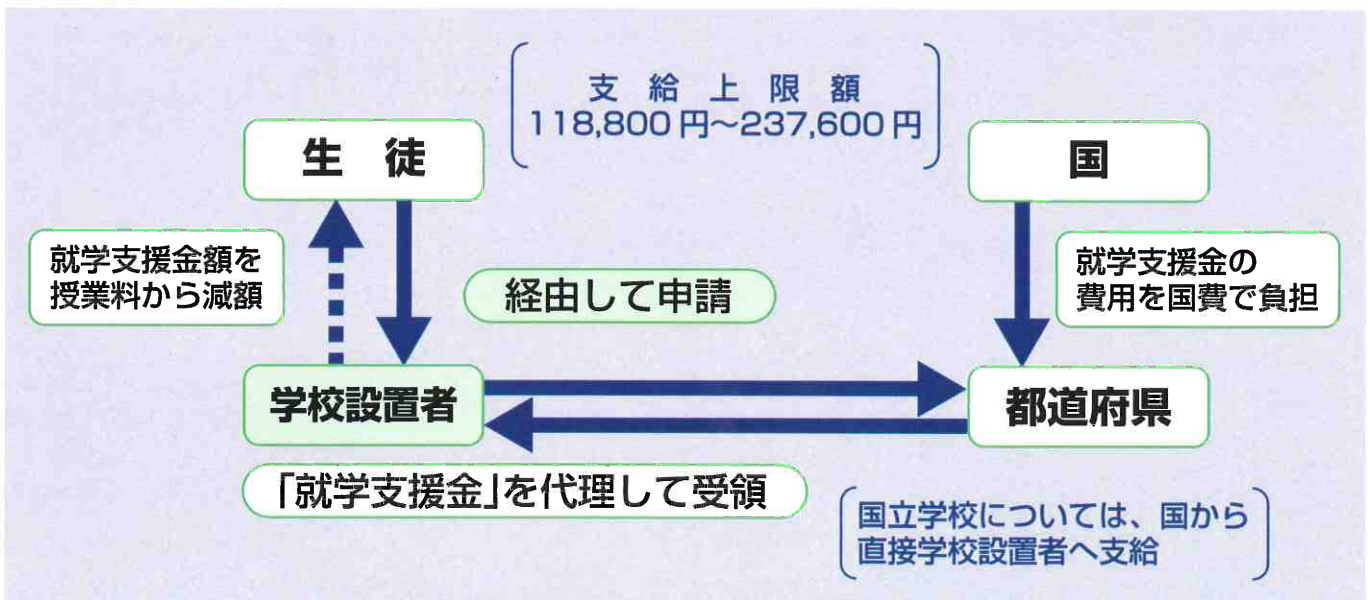
就学支援金の対象者には所得や年齢による制限はなく、高等専修学校に在学する生徒に対して月額9,900円（年額118,800円）を限度として支給されます（公立高校生が負担軽減される額と同額）。また、保護者の所得に応じて一定額加算（1.5倍または2倍）されます。

- 年収250万円未満程度の世帯の生徒は、月額9,900円（年額118,800円）加算。
- 同250万円～350万円未満程度の世帯の生徒は、月額4,950円（年額59,400円）加算。

所得に応じた加算を希望する場合、保護者の所得を確認できる書類の提出が必要です。

ただし、高等学校等を既に卒業したことがある生徒や、修業年限を超えて在学している生徒は支給の対象となりません。学校は、各生徒が提出した申請書を都道府県に届出て、都道府県を通じて学校宛に支給が行われる仕組みになります。

【就学支援金の支給の流れ】



富士北麓に700人集う 第19回全国高等専修学校体育大会（平成21年7月27日～30日）

第19回全国高等専修学校体育大会（全国高等専修学校協会、NPO 高等専修教育支援協会主催、文部科学省、山梨県、富士吉田市、富士河口湖町、財団法人JKA、専門学校新聞社など後援）が7月27日から4日間、山梨県富士吉田市の富士北麓公園体育館をメイン会場に開かれました。大会には福島県～兵庫県までの8都府県から磐城高等芸術商科総合学園（福島県）や東洋学園高等専修学校（大阪府）などの初出場4校を加えた22校が出場。約700人の役員、選手が参加。軟式野球、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、フットサル、陸上競技、駅伝競走、スポーツ吹矢、自転車の計10競技にわたって、日頃鍛えた技を競い、熱戦をくりひろげました。



●各競技の団体種目入賞校

【軟式野球】

- ◇優勝 千葉モードビジネス専門学校(千葉県)
- ◇準優勝 武蔵野東技能高等専修学校(東京都)

【バスケットボール男子】

- ◇優勝 大和商業高等専修学校(神奈川県)
- ◇準優勝 生蘭高等専修学校(神奈川県)
- ◇3位 ヨコスカ調理師専門学校(神奈川県)

【卓球女子】

- ◇優勝 郡山学院高等専修学校(福島県)
- ◇準優勝 生蘭高等専修学校(神奈川県)

【バレーボール男子】

- ◇優勝 大和商業高等専修学校(神奈川県)
- ◇準優勝 生蘭高等専修学校(神奈川県)

【バスケットボール女子】

- ◇優勝 大竹高等専修学校(東京都)
- ◇準優勝 ヨコスカ調理師専門学校(神奈川県)
- ◇3位 日本芸術高等学園(東京都)

【陸上競技・400m リレー男子】

- ◇優勝 生蘭高等専修学校 A (神奈川県)
- ◇準優勝 近畿情報高等専修学校(大阪府)
- ◇3位 生蘭高等専修学校 B (神奈川県)

【バレーボール女子】

- ◇優勝 大竹高等専修学校(東京都)
- ◇準優勝 日本芸術高等学園(東京都)

【卓球男子】

- ◇優勝 生蘭高等専修学校(神奈川県)
- ◇準優勝 武蔵野東技能高等専修学校(東京都)

【陸上競技・400m リレー女子】

- ◇優勝 近畿情報高等専修学校(大阪府)
- ◇準優勝 武蔵野技能高等専修学校(東京都)



【フットサル】

- ◇優勝 町田調理師専門学校(東京都)
- ◇準優勝 生蘭高等専修学校 A (神奈川県)
- ◇3位 国際ビジネス専門学校(東京都)

【自転車競技男子】

- ◇優勝 中部国際自動車大学校(岐阜県)
- ◇準優勝 大竹高等専修学校(東京都)
- ◇3位 生蘭高等専修学校(神奈川県)

【自転車競技女子】

- ◇優勝 大竹高等専修学校(東京都)
- ◇準優勝 武蔵野東技能高等専修学校(東京都)
- ◇3位 生蘭高等専修学校(神奈川県)

【バドミントン男子】

- ◇優勝 多摩調理製菓専門学校(東京都)
- ◇準優勝 町田家政福祉高等専修学校(東京都)

【バドミントン女子】

- ◇優勝 町田家政福祉高等専修学校(東京都)
- ◇準優勝 大竹高等専修学校(東京都)

【スポーツ吹矢】

- ◇優勝 大竹高等専修学校(東京都)
- ◇準優勝 武蔵野東技能高等専修学校(東京都)
- ◇3位 中央工学校(東京都)

【駅伝競走男子】

- ◇優勝 生蘭高等専修学校 A (神奈川県)
- ◇準優勝 武蔵野東技能高等専修学校(東京都)
- ◇3位 近畿情報高等専修学校(大阪府)

【駅伝競走女子】

- ◇優勝 大竹高等専修学校(東京都)
- ◇準優勝 武蔵野東技能高等専修学校(東京都)
- ◇3位 生蘭高等専修学校(神奈川県)

●平成21年度 高等専修学校への都道府県の助成状況

(☆印は前年度比単価等が増額した都道府県)

都道府県	運営費補助 @…生徒一人あたり	設備費補助	生徒への助成
北海道	学校法人立指定校・技能連携校 @60,300円 その他学校法人立 @38,000円		○
青森	学校法人立 @27,196円 非学校法人立 @12,299円		
☆岩手	学校法人立 @35,680円		
☆宮城	学校法人立指定校		
秋田	学校法人立 1校60万円と @18,925円 個人立 @34,680円		
☆山形	学校法人立指定校・技能連携校 @63,480円 学立以外 @10,222円		
福島	学校法人立指定校 @45,000円 その他学校法人立 @22,000円 非学校法人立指定校 @15,000円 その他非学校法人立 @7,300円		○
☆茨城	学校法人立 @48,500円		
栃木	学校法人立		
群馬	学校法人立・財団法人立指定校 専修学校及び各種学校総額 33,920千円 @78,200円 学校法人立・財団法人立非指定校 @19,500円 法人立 @74,060円		○
埼玉	学校法人立 @151,972円		○
☆千葉	学校法人立 @149,600円		○
☆東京	非学校法人立 @49,800円 私立専修学校障害児教育事業費補助金(1) @392,000円		○
☆神奈川	学校法人立 @132,820円 非学校法人立 @22,100円		○
☆新潟	学校法人立 @19,100円		○
富山	知事特認校加算 350万円 学校法人立 1校100万円 学生生徒割(専修学校総額) 470万円 非学校法人立		○
石川	学校法人立指定校・非指定校含む @27,100円		○
福井	学校法人立指定校 @45,000円 学校法人立非指定校 @27,000円		○
山梨	学校法人立(県内生) 1校50万円と @4,000円 学校法人立(県外生) 1校50万円と @2,000円		○
長野	学校法人立 @46,440円		
岐阜	学校法人立技能連携校 @57,765円 個人立高等課程		○
☆静岡	学校法人立 @84,550円		○
愛知	学校法人立 @130,200円 非学校法人立 1校978,600円		○
☆三重	学校法人立指定校 1校15万円と @27,720円 学校法人立非指定校 @18,440円 個人立 1校23万円		○
滋賀	学校法人立技能連携校 @79,000円		○
京都	学校法人立(修業年限3年以上) 1校270万円 学校法人立(修業年限3年未満) 1校230万円 複数学科加算分 1学科55万円		○
大阪	学校法人立 @270,848円 非学校法人立		○
☆兵庫	学校法人立指定校 @146,500円		○
奈良	学校法人立 1校490万円		○
和歌山	学校法人立 1校93.5万円		○
鳥取	(専修学校全体) 17校 総額1,761万6千円 (そのうち、技能教育施設) 3校 総額7,171万2千円		○
島根	学校法人立指定校 @99,252円 学校法人立非指定校 @23,468円		○
岡山	学校法人立		○
広島	学校法人立(3年制) @36,000円		○
☆山口	学校法人立指定校 @60,000円		○
徳島			○
香川			○
愛媛			○
高知	学校法人立 @21,160円		○
福岡	学校法人立指定校 @22,500円 その他学校法人立		○
佐賀	学校法人立 @11,262円		○
長崎	学校法人立 @9,000円		○
☆熊本	学校法人立指定校 @15,000円		○
大分			○
☆宮崎	学校法人立 244,863円		○
鹿児島	(学校法人立専修学校全体) 総額3,322万1千円		○
沖縄	学校法人立指定校 @7,000円		○

(1) 交付年度5月1日現在障害児が在籍。

全国高等専修学校協会 生徒表彰制度のお知らせ

(対象者)

本協会会員校である高等専修学校(専修学校高等課程)を卒業する生徒。

(種類・基準)

◇会長賞

在学中、高等専修学校の生徒として、学業に優れ、特に職業教育の分野において成績が優秀であり、また高等専修学校の生徒としての自覚を持ち、他の模範となる生徒とする。

◇スポーツ奨励賞

本協会が主催する全国高等専修学校体育大会において顕著な成績を収めた者で、日々の練習に精励するとともに、高等専修学校生として自覚を持った生活を送った生徒とする。

(推薦人数)

会長賞、スポーツ奨励賞いずれも1校1名。ただし、会長賞については複数分野を設置する学校にあっては、分野ごとに1名推薦することができる。

(贈呈方法)

原則として、各学校の卒業式において、賞状の贈呈をもって行うものとする。

(推薦方法)

本協会所定の書式に必要事項を記入し、贈呈予定日3週間前までに、事務局に送付するものとする。

※ご質問は当協会までお問い合わせください。

【ホームページのご案内】

当協会では「高等専修学校」を多くの方に知っていただくため、ホームページを運営しております。ぜひ一度ご覧ください。

<http://www.zenkokokoutousensyugakkouyoukai.gr.jp/>

【メール通信の登録のご案内】

当協会では、タイムリーな情報提供を目的として、メール通信の配信を行っております。配信をご希望の方は協会ホームページから申し込み登録が可能です。ぜひご利用ください。

全国高等専修学校協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25(私学会館別館)

TEL.03(3230)4814 FAX.03(3230)2688